

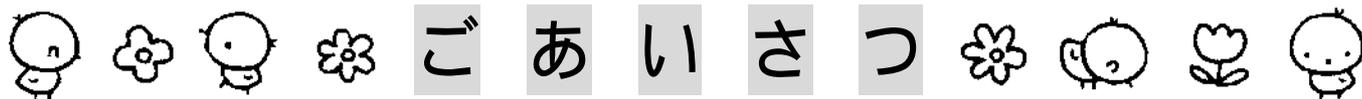
# スクッピーだより

【発行】調布市子ども発達センター 〒182-0032 東京都調布市西町290-49  
TEL/042-486-1190 E-mail/ ayumi@w2.city.chofu.tokyo.jp

【平成30年度号】

「スクッピー」とは…  
発達センターの愛称です。

子どもたちがすすくと  
成長するよという願いが  
こめられています。



子ども発達センターにお越しいただいた際，“階段”をご利用いただいたことはありますか？発達センターの階段にある“飾り”にお気づきでしょうか？これは、職員の手作りで、時々、模様替えをします。今は、動物たちが楽しげに楽器を鳴らしながら踊っています。小さな足で一步一步階段を登るお子さんをてんとう虫も応援しています。ぜひ、てんとう虫がどこにいるか、探してみてください。

お子さんにとって，“発達センターは楽しいところ”と思っていただけるよう、工夫を重ねてまいります。

どうぞよろしく申し上げます。

子ども発達センター長 岡田 理津子



はじめまして、4月から園長になりました渡辺です。

通園事業あゆみでは、集団療育の中で一人ひとりの特性に応じ療育を提供しています。遊びの中で楽しい時間を持てることや、人と関わることの楽しさや心地よさを感じることを大切にしています。

子どもたちは、さまざまな生活経験を通して成長していきます。わたしたちは、笑顔があふれ、安全で快適に生き生きと成長でき、ご家族の方にも安心していただけるよう頑張りたいと思いますので、職員一同どうぞよろしく申し上げます。

通園事業『あゆみ』園長 渡辺 益男



私は、発達センターのイメージキャラクターです。  
調布名物のだるまさんに、手足がついて、  
ついでに耳まではえてきた、うさぎだるまです。  
いつもみなさんのそばに寄り添い、  
優しく見守っています。どうぞ、よろしく！

# 保護者の活動紹介

## あゆみ父母会

通園児保護者のみなんで活動している会です。親睦会や勉強会の開催、「あゆみ」行事への参加を通して、子どもたちが安心＆楽しく通園できるように支援しています。また、保護者同士の交流を深め、通園生活における悩みや疑問などはみなんで知恵を出し合っ

てひとつひとつ解決していきたいと思ひます。  
会活動へのご意見やご希望などがありましたら、  
1階事務室カウンターにある  
「父母会ポスト」にお願い致します。



## おやじの会

在園児のお父さん方を中心に、発達センターの職員や、卒園児のお父さん方も交え、お酒(飲めない方もいます。)を飲みながら、お父さん同士の交流やお子さんのことなどを気軽に情報交換、相談のできる、アットホームな飲み会を開催しています。

## スクッピー友の会



通園「あゆみ」、発達支援部門、卒園児のママからそれぞれ1名ずつが世話人となって活動しています。

センター利用者対象(現旧問わず)の「おしゃべり会」を年2回開催し、幼稚園・保育園や小学校の情報交換をしたり、子育てや療育の悩みや疑問、愚痴を言ってもOK!センターの利用形態を問わず、就学後まで含めたお母さん同士の交流の場です。

また、個人では言い出しにくいセンターへの意見や要望を取りまとめ、話し合いで回答をもらったり、センターまつりではお子さんの小さくなった衣類などを集め「リユースコーナー」を出店しています。

詳細はセンターにあるチラシをご参照ください。

## NPO法人 調布心身障害児・者親の会

昭和43年、「障害があってもこの子たちを地域で生き生きと育てたい」という想いから、16名のお母さま方により設立し、旧あゆみ学園の前身である「あゆみ教室」も作りました。

「木の実(成人)」、「れんげ(肢体不自由)」、「あざみ(中高生)」、「すみれ(小学生)」、「こぐま(未就学児)」のグループがあります。年会費2000円。



### こぐまグループ

0~6歳(未就学児)で、発達に遅れや偏りのあるお子さん、特別な配慮が必要なお子さんのママたちで作るグループです。

日々の生活や療育、就園・就学に役立つ勉強会や懇談会を年に5、6回実施しています。

### みんなのサポートネット

未就学児から成人の方までのあらゆる世代の困りごとを先輩お母さんの体験談や、専門家の方による学習会などを企画するプロジェクトです。

発達に遅れや偏りを持つお子さんをもつ、ママたちが情報交換したり、若いお母さんたちの「お助け隊」となるため、年齢や障害種別を越えて様々な企画をしています。

## 親の会設立50周年を迎えます!

50周年を記念して、記念誌を作成しました。子ども発達センターでも配布をいたしておりますので、是非、お読みいただき、親の会の歴史や現在の活動についてご理解いただければと思っております。

また、50周年記念講演会や『こぐまグループ』『みんなのサポートネット』で企画する懇談会・勉強会や、入会についてのお問い合わせについては、HPをご覧ください。

<http://chofuoyanokai.com>



# 特集 『ねらいがあります。』

～センターの課題って、楽しいだけではありません～

あつまり

色々な課題の中の一例です。

要素やねらい

見る課題	アンパンマン絵巻 絵本 パネルシアター	リーダーや出てきた物に 「注目する」 リーダーのお話や歌を「聞く」
みんなと一緒に 体を動かす課題	手遊び 体操 	大人の動きを「見て楽しむ」、 「模倣」する みんなと同じことをするのが 「心地いい」「楽しい!」と感じる
注目される課題	お名前呼び あなたのお名前は 発表	「できた!」という達成感を持つ、 自信を持つ。 みんなに褒めてもらって「嬉しい!」と感じる。

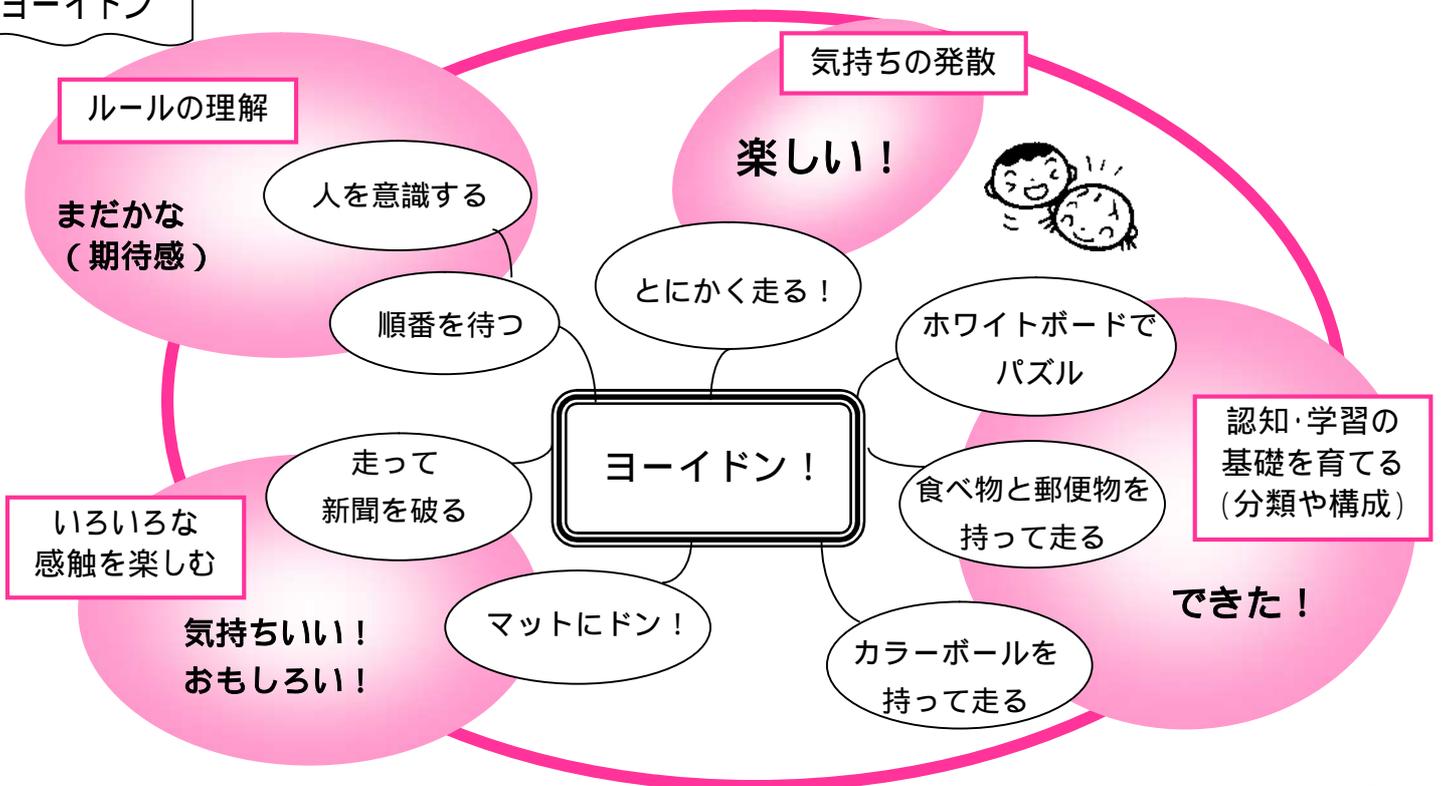
状況を理解する力が育つ

対人関係やコミュニケーションの基礎の力が育つ

学習への意欲が育つ

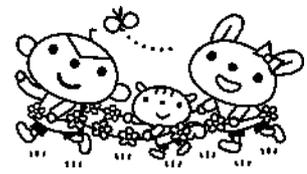
ヨーイドン

いろいろなバリエーションがあります

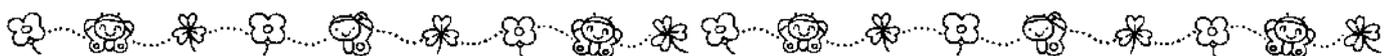


「できた!」という経験は、「自分って結構いいね!」という自己肯定感や、「うまくできそう!」という自己効力感、自信へとつながっていくよ。  
子どもは遊びの中で、いろいろな経験を積み重ねて、力をたくわえているんだね。





	センター共通		通園事業(児童発達支援事業)	
5月	15日 21日	就学に関する説明会 療育見学会		
6月	22・25日 28日	療育見学会 保護者講習会	2日	春の親子遠足
7月			21日	保護者参加
8月	24日 24日	子ども施設向け研修会 障害児保育説明会	3日 8日	夏まつり はみがき指導
9月	5日 28日	通園事業説明会 小1ママのおしゃべり会	7・8日 14日	宿泊療育(5歳児) 長時間療育(4歳児)
10月	20日	センターまつり	5日	秋の遠足
11月	20日 28日 19・30日	市民講演会 保護者講習会 療育見学会	10日	保護者参加
12月			21日	子どものつどい
1月	15日	子ども施設向け研修	19日	保護者参加
2月			26日	通園体験会
3月			14日	卒園式



## 緊急一時・リフレッシュ支援

### 緊急一時養護事業

ご家族のご病気や用事などのため、  
養育が困難な時お預かりします。

### リフレッシュ支援事業

ご家族の休息などの必要に応じて、  
一時的にお預かりします。

### ☆登録更新案内☆

3年ごとに登録の更新が必要です。  
有効期限は「緊急一時養護事業等  
登録カード」に記載されていますの  
で、ご確認下さい。有効期限の3カ月  
前から更新手続きを受付けています。

## 保育所等訪問支援事業のご案内

保育所や幼稚園等を現在ご利用のお子さんが、集団の中で、より過ごしやすくなるための専門的な支援を必要とする場合に、子ども発達センターの職員が在籍園を訪問し、相談、助言を行います。

児童福祉法に位置付けられた制度です。障害者手帳、診断をお持ちのお子さんが対象です。前年度の所得に応じた保護者負担があります。

利用の流れやご不明な点などは、子ども発達センターにお問い合わせください。